

2022年12月15日

非血縁者間末梢血幹細胞採取認定施設
採取責任医師 各位
輸血責任医師 各位

公益財団法人 日本骨髄バンク
ドナー安全委員会

非血縁者間末梢血幹細胞採取マニュアルの一部改訂について（通知）

拝啓

時下、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素より骨髄バンク事業の推進に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、非血縁者間末梢血幹細胞採取マニュアルを一部変更することとなりました。

つきましては、別紙 新旧対照表をご確認の上、ご対応くださいますようお願い申し上げます。

敬具

【 問い合わせ先 : (公財) 日本骨髄バンク ドナーコーディネート部 TEL 03-5280-2200 】

非血縁者間末梢血幹細胞採取マニュアル（2022/12/15） 新旧対照表

旧	改訂後
<p>5. 末梢血幹細胞採取日の決定（P15）</p> <p>5.1 末梢血幹細胞採取日の決定</p> <p>5.1.1 採取施設によって G-CSF 投与や末梢血幹細胞採取を実施できる曜日等、事情が異なるため、採取 1 回目は G-CSF 投与 4 日目または 5 日目とし、どちらとするかは採取施設判断とする。</p> <p>採取施設または外注にて <u>CD34 陽性細胞</u> をカウントし、翌日 2 回目採取の有無を決定する。</p> <p>5.1.2 アフェレーシス開始は G-CSF 投与後 <u>3 時間以降</u> が望ましい。</p>	<p>5. 末梢血幹細胞採取日の決定（P15）</p> <p>5.1 末梢血幹細胞採取日の決定</p> <p>5.1.1 採取施設によって G-CSF 投与や末梢血幹細胞採取を実施できる曜日等、事情が異なるため、採取 1 回目は G-CSF 投与 4 日目または 5 日目とし、どちらとするかは採取施設判断とする。</p> <p>採取施設または外注にて <u>産物の CD34 陽性細胞</u> をカウントし、翌日 2 回目採取の有無を決定する。</p> <p>5.1.2 アフェレーシス開始は G-CSF 投与後 <u>4 時間以降</u> が望ましい。</p>
<p>8. ドナーフォローアップ（P22）</p> <p>8.1 急性期フォローアップ</p> <p>8.1.4 術後健診は採取 1 週間後～4 週間後に採取施設において実施する。急性期においては、白血球の減少、血小板の増加が報告されている。</p>	<p>8. ドナーフォローアップ（P22）</p> <p>8.1 急性期フォローアップ</p> <p>8.1.4 術後健診は採取 1 週間後～4 週間後に採取施設において実施する。急性期においては、白血球の減少、血小板の増加が報告されている。<u>また、G-CSF 投与後 8 日目以降に動脈炎を発症した症例も報告されているので注意が必要である。</u>（追加）</p>
<p>11. 凍結について（P26）</p> <p>11.1 凍結についての方針</p> <p><u>凍結する場合は採取後 24 時間以内に行う必要がある。</u></p>	<p>11. 凍結について（P26）</p> <p>11.1 凍結についての方針</p> <p><u>凍結する場合は出来るだけ速やかに行うこと。</u></p>